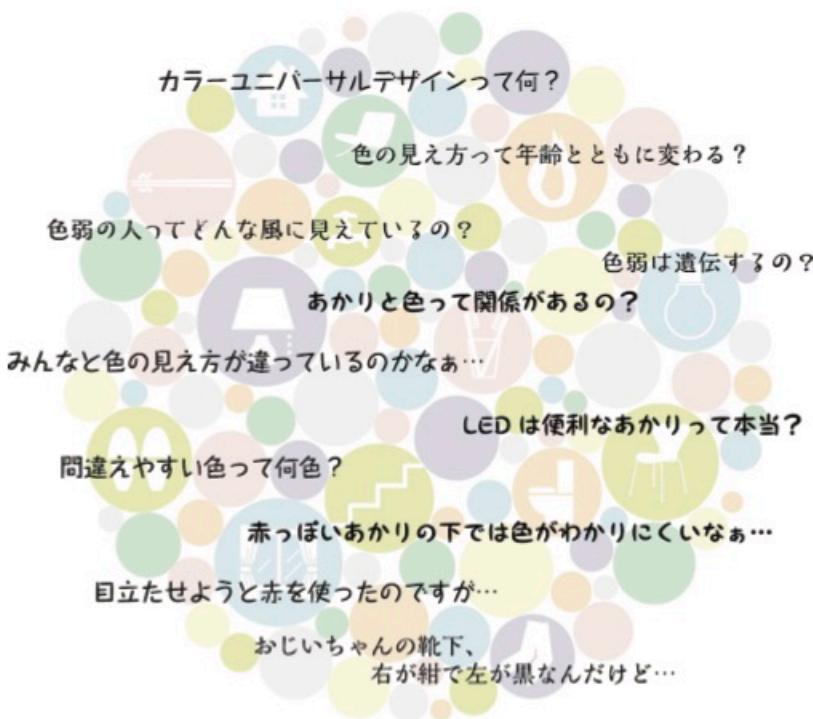


セミナーの  
ご紹介

# 『暮らしのカラーユニバーサルデザイン』 ～インテリアコーディネーターが知っておきたいこと～



同じ色見本でも  
こんなに  
見え方が違うんです！



※P型・D型は『色弱』の色覚タイプを表します。

写真はシミュレーションの一例で、すべての色弱者が同じように感じられるわけではありません。



講師紹介 本間 純子氏 -honma junko-

(有限会社アリエルプラン・インテリア設計室 代表・取締役／NPO 法人北海道カラーユニバーサルデザイン機構 理事)

資料の分類整理の手法を身につけようと図書館学を学ぶも、その面白さにはまってしまい、図書館司書となる。図書館内の作業動線の煩雑さに疑問を感じていた頃、人の動線から家具をレイアウトするインテリアコーディネーターという職業を知り、夜間の専門学校に通う。プロのお知恵拝借のつもりが、優秀な講師陣によって才能を開花。図書館司書からインテリアコーディネータに転職。住まいのインテリアコーディネーションコンテスト会長賞・支部長賞受賞。

- ・有限会社アリエルプラン・インテリア設計室のホームページ <http://arriereplan.jimdo.com/>
- ・北海道カラーユニバーサルデザイン機構（北海道 CUDO）のホームページ <http://www.color.or.jp>

人は誰でも同じように  
色を感じていると思いつかですが、  
あなたが見ている色は、  
あなたの家族やあなたの友人が見ている色と  
違うかもしれません。

もしも、色の見え方の違いが原因で  
「色の意味」や「色の情報」が  
伝わらないとしたら…。

私たちの暮らしには、  
きちんと伝えたい「色の情報」があります。

ガスの炎の色、換気扇のスイッチの赤いランプ、  
階段の段鼻の色、などなど…。

誰にでも起こる色覚の変化と、  
日本人男性 20 人に 1 人・  
女性 500 人に 1 人といわれる『色弱』について、  
「そもそも…」から  
「なるほど！」までを学ぶ 120 分です。